

ロシア（極東）

極東経済の概況

2016年第3四半期までの極東の鉱工業生産は対前年同期比0.2%増の横ばいで、全国平均とほぼ同様の傾向を示した。鉱工業生産額が極東最大のサハリン州で5.8%（対前年同期比、以下同）の増加を示したほか、カムチャツカ地方も14.6%増加したが、その他の地域では減少か1%強の微増にとどまった。

小売売上高はほとんどの地域で減少し、極東全体でも2.4%の減少となった。全国平均よりも減少幅が小さいとはいえ、消費の低迷が続いている。その背景には、名目賃金が伸び悩み、実質所得が大幅に低下していることがあると考えられる。

「先行発展区(TOR)」と「ウラジオストク自由港」

近年の極東開発政策の目玉となっていた「先行発展区(TOR)」と「ウラジオストク自由港」は、いよいよ本格的な運用段階に入ってきた。

前者は、2016年末までに極東全体で13カ所が指定され、マガダン州を除く8つの連邦構成主体に最低1カ所のTORが設置済みとなっている。2015年秋から始まった「入居企業」の登録は、2016年下半期に加速し、年末までに13カ所合計で111社に達した。さらに、2カ所がTORに指定されることが内定しており、今後も制度の利用拡大が進む見込みだ。

「ウラジオストク自由港」制度は、2016年7月の法改正でベトロボロフスク・カムチャツキー市（カムチャツカ地方）、ワニノ行政区（ハバロフスク地方）、コルサコフ市（サハリン州）、ペバク市（チュコト自治管区）にも拡大して適用されることになった。2016年末の「ウラジオストク自由港」の「入居企業」は117社ある。企業登録が始まったのはTORからほぼ半年遅れの2016年3月であったが、TORを上回るペースで企業数が増加している。なお、新規拡大地域での「入居企業」はまだ1社である。

鉱工業生産高増減率（前年同期比%）

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	15・1-3月	15・1-6月	15・1-9月	16・1-3月	16・1-6月	16・1-9月
ロシア連邦	0.6	▲ 9.3	8.2	5.0	3.4	0.4	1.7	▲ 3.4	▲ 0.4	▲ 2.7	▲ 3.2	▲ 0.6	0.4	0.3
極東連邦管区	▲ 0.2	7.6	6.5	9.1	3.0	3.3	6.7	1.0	5.9	4.4	3.1	3.0	5.4	0.2
サハ共和国	4.2	▲ 13.6	17.6	16.1	9.0	6.2	4.9	3.8	3.2	6.3	7.0	3.1	2.9	1.5
カムチャツカ地方	0.9	▲ 0.2	8.6	5.6	5.2	▲ 2.9	4.4	2.0	▲ 2.2	▲ 0.6	2.9	20.2	26.4	14.6
沿海地方	14.6	▲ 2.7	13.6	21.0	5.3	4.4	7.1	▲ 12.3	12.0	4.4	0.2	7.4	▲ 1.9	▲ 3.8
ハバロフスク地方	▲ 7.4	▲ 6.8	21.3	16.9	9.6	2.2	2.5	0.4	▲ 1.0	▲ 2.5	0.1	4.9	4.7	1.8
アムール州	11.4	11.4	0.1	20.0	8.6	6.9	▲ 1.7	▲ 9.0	▲ 14.8	▲ 10.4	▲ 9.3	▲ 10.1	▲ 15.0	▲ 10.4
マガダン州	2.1	5.8	3.3	8.3	10.0	3.0	9.0	6.5	▲ 4.8	▲ 0.1	2.7	4.9	▲ 3.2	▲ 1.6
サハリン州	▲ 9.2	26.6	0.0	3.3	▲ 5.3	▲ 0.5	6.1	13.8	14.6	9.7	12.4	11.8	11.0	5.8
ユダヤ自治州	18.6	▲ 18.8	2.3	0.1	4.1	2.6	13.3	▲ 8.6	▲ 0.9	▲ 10.1	▲ 8.4	▲ 6.8	▲ 8.3	▲ 12.8
チュコト自治管区	77.4	16.3	▲ 9.7	▲ 12.9	▲ 6.5	16.6	38.5	▲ 14.2	▲ 3.3	▲ 11.8	▲ 12.3	▲ 2.8	6.0	▲ 6.4

（出所）『ロシア統計年鑑（各年版）』、『ロシアの社会経済情勢（2015年3月、6月、9月、12月；2016年3月、6月、9月）』（ロシア連邦国家統計庁）

TOR「ハバロフスク」で野菜の温室栽培事業を行っているエバーグリーン社（日揮などが出資）は、売り上げも好調で、成功事例として各地で紹介されている。このほかにも、生産設備の整備などが完了して稼働段階に入っているプロジェクトも増えてきているはずだ。全ての案件が成功するとは限らないが、成功事例の積み重ねや失敗案件などからのフィードバックを踏まえて、これらの制度がより充実し、使いやすくなっていくことを期待したい。

日口首脳会談

2016年12月15～16日に日本で行われた日口首脳会談では、平和条約締結に向けた交渉の前進が期待される中、安倍首相が提案した8項目（分野）での経済協力も注目を集めた。今回のプーチン大統領訪日に合わせて調印された民間の経済協力文書は8項目合計で68件に上った。領土問題で期待されたほどの進展がなかったため、経済協力案件だけがロシア側に「食い逃げされる」との論調も見受けられるが、日本側の民間企業は総じて慎重で、署名文書の大半が覚書や基本合意にとどまっている。そもそも議論されているのは「経済協力」であって、途上国を対象にしたような「経済支援」ではない。今回結んだ覚書などに基づいて今後検討を進めた結果、日口双方の当事者に利益が無いと判断されれば、本格的な投融资や事業化の段階に進まないわけで、そこには「食い逃げる」材料自体が存在しない。

8項目のうちの1項目である「極東産業振興・輸出基地化」に分類されているものは、68件のうち14件ある。また、20件に上る「エネルギー」分野の中にもサハリン州やサハ共和国が調印当事者であるものや極東での協力を対象としていることことが明らかなものなどが少なくとも7件ある。さらに、各団体がガズプロムと結んだ覚書など、包括的な協力の中に極東での協力も強く意識されていると思われるものもある。全体として、従来からの日本政府の方針である「極東重視」が貫かれている印象である。

（ERINA調査研究部長・主任研究員 新井洋史）

固定資本投資増減率 (前年同期比%)

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	15・1-3月	15・1-6月	15・1-9月	16・1-3月	16・1-6月	16・1-9月
ロシア連邦	9.9	▲ 15.7	6.3	10.8	6.8	0.8	▲ 2.7	1.6	▲ 3.6	▲ 5.4	▲ 5.8	▲ 4.8	▲ 4.3	▲ 2.3
極東連邦管区	11.7	7.1	6.1	26.5	▲ 11.9	▲ 16.8	▲ 5.2	▲ 3.4	10.4	▲ 0.2	4.9	1.8	1.7	▲ 6.8
サハ共和国	14.0	9.4	▲ 36.2	36.9	3.0	▲ 9.2	2.4	0.3	1.2	▲ 6.7	▲ 3.7	30.4	19.5	24.9
カムチャツカ地方	5.4	27.7	18.7	▲ 4.0	6.1	▲ 9.2	▲ 30.4	▲ 8.6	▲ 2.2	8.2	▲ 2.7	1.5	6.3	16.5
沿海地方	41.5	74.3	21.3	34.1	▲ 37.2	▲ 40.4	7.0	▲ 21.3	▲ 4.7	▲ 10.4	▲ 7.1	▲ 4.1	▲ 4.5	▲ 27.1
ハバロフスク地方	9.9	8.1	52.2	7.8	▲ 5.3	▲ 19.3	▲ 23.8	▲ 25.1	▲ 38.4	▲ 32.7	▲ 27.5	▲ 0.9	▲ 1.7	▲ 4.1
アムール州	24.1	▲ 11.4	19.5	31.3	▲ 8.6	▲ 14.4	▲ 29.7	31.1	2.1倍	57.2	59.6	3.0	▲ 0.1	1.8
マガダン州	15.1	▲ 0.2	▲ 0.1	4.6	34.2	19.7	▲ 5.8	26.0	2.4倍	19.1	59.3	▲ 52.4	▲ 52.7	▲ 41.0
サハリン州	▲ 5.5	▲ 24.6	11.2	32.6	▲ 6.5	1.7	16.3	▲ 0.2	23.7	10.0	14.0	▲ 3.5	3.3	▲ 18.9
ユダヤ自治州	4.5	▲ 16.3	2.0倍	21.6	▲ 7.5	▲ 40.2	▲ 26.3	22.0	▲ 51.5	▲ 17.1	14.3	15.7	37.9	▲ 17.6
チュコト自治管区	29.5	61.9	▲ 66.1	70.3	74.3	▲ 33.7	▲ 36.9	▲ 9.9	▲ 56.3	▲ 26.5	▲ 8.5	78.7	11.1	11.3

(出所)『ロシア統計年鑑(2012年版、2013年版、2014年版、2015年版)』;『ロシアの社会経済情勢(2015年4月、7月、10月;2016年1月、4月、7月、10月)』(ロシア連邦国家統計庁)

小売販売額増減率 (前年同期比%)

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	15・1-3月	15・1-6月	15・1-9月	16・1-3月	16・1-6月	16・1-9月
ロシア連邦	13.7	▲ 5.1	6.5	7.1	6.3	3.9	2.7	▲ 10.0	▲ 6.7	▲ 8.0	▲ 8.5	▲ 5.4	▲ 5.7	▲ 5.4
極東連邦管区	10.6	0.7	3.7	5.3	4.8	5.7	5.0	▲ 0.9	▲ 1.9	▲ 1.4	▲ 1.0	0.0	▲ 2.0	▲ 2.4
サハ共和国	7.6	2.1	3.6	2.7	2.6	4.5	8.9	2.1	3.6	2.5	1.7	▲ 0.2	▲ 0.5	▲ 0.3
カムチャツカ地方	9.4	1.6	3.1	5.0	2.6	0.1	0.2	▲ 2.8	0.4	▲ 0.6	▲ 0.9	4.9	▲ 1.6	▲ 4.4
沿海地方	9.9	▲ 2.3	2.2	3.5	4.4	9.4	7.1	0.8	▲ 3.7	▲ 2.2	▲ 0.7	2.6	▲ 2.9	▲ 3.1
ハバロフスク地方	7.9	3.6	6.2	6.4	4.9	6.5	5.1	0.0	0.9	0.8	1.2	▲ 0.5	▲ 1.1	▲ 1.7
アムール州	12.8	▲ 2.5	6.0	18.7	14.3	5.4	3.7	▲ 6.2	▲ 5.4	▲ 6.2	▲ 5.6	▲ 2.7	▲ 2.2	▲ 1.9
マガダン州	3.1	▲ 0.3	4.4	5.5	6.3	9.0	4.6	▲ 6.1	▲ 7.1	▲ 5.8	▲ 5.2	▲ 1.2	0.6	1.3
サハリン州	20.0	2.5	1.3	2.2	1.4	1.8	0.7	▲ 3.0	▲ 3.9	▲ 2.0	▲ 3.4	▲ 2.3	▲ 3.6	▲ 4.8
ユダヤ自治州	8.1	1.9	2.7	▲ 5.8	4.2	1.4	▲ 1.5	▲ 4.0	▲ 5.6	▲ 5.6	▲ 4.2	▲ 5.8	▲ 6.0	▲ 5.7
チュコト自治管区	55.9	3.2	8.2	1.6	▲ 8.6	▲ 9.6	▲ 9.5	3.4	3.9	5.8	3.9	4.1	2.1	▲ 0.7

(出所)『ロシア統計年鑑(各年版)』;『ロシアの社会経済情勢(2015年3月、6月、9月、12月;2016年3月、6月、9月)』(ロシア連邦国家統計庁)

消費者物価上昇率 (前年12月比%)

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	15・1-3月	15・1-6月	15・1-9月	16・1-3月	16・1-6月	16・1-9月
ロシア連邦	13.3	8.8	8.8	6.1	6.6	6.5	11.4	12.9	1.2	8.5	10.4	2.1	3.3	4.1
極東連邦管区	13.6	9.7	7.7	6.8	5.9	6.6	10.7	12.0	1.3	7.2	9.4	2.0	3.1	4.0
サハ共和国	12.5	8.2	6.0	7.0	5.4	6.0	10.3	10.5	0.4	5.2	7.9	1.8	3.3	4.3
カムチャツカ地方	14.8	10.7	10.2	5.8	5.6	6.3	7.8	12.6	1.4	6.9	9.9	2.0	3.1	4.2
沿海地方	13.5	9.5	7.0	5.6	6.0	6.3	12.0	11.9	1.4	7.3	9.4	1.7	2.6	3.4
ハバロフスク地方	14.1	9.5	8.1	7.9	5.4	6.3	11.8	13.1	1.6	8.3	10.2	2.4	3.6	4.9
アムール州	14.1	9.6	9.4	7.6	7.2	7.7	10.5	12.8	1.5	8.2	10.3	2.4	3.2	3.8
マガダン州	19.3	13.4	8.5	9.2	8.7	9.0	7.8	13.1	0.8	6.6	9.8	1.6	2.1	1.7
サハリン州	13.1	10.7	10.0	6.4	6.0	6.5	8.6	10.6	1.0	6.5	8.8	1.5	2.6	3.0
ユダヤ自治州	15.0	12.2	9.5	8.9	6.5	8.5	11.8	11.1	1.5	6.4	8.3	2.1	3.0	5.1
チュコト自治管区	9.9	17.2	1.4	5.4	6.0	5.2	4.0	11.1	2.8	7.3	8.5	4.4	6.0	5.9

(出所)『ロシア統計年鑑(各年版)』;『ロシアの社会経済情勢(2015年3月、6月、9月、12月;2016年3月、6月、9月)』(ロシア連邦国家統計庁)

実質貨幣所得増減率 (前年同期比%)

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	15・1-3月	15・1-6月	15・1-9月	16・1-3月	16・1-6月	16・1-9月
ロシア連邦	3.8	1.8	5.4	1.2	5.8	4.8	▲ 0.5	▲ 4.7	▲ 2.7	▲ 4.1	▲ 4.2	▲ 4.1	▲ 4.8	▲ 5.0
極東連邦管区	3.4	4.0	3.5	1.5	4.9	6.2	2.8	▲ 0.8	1.5	1.8	0.2	▲ 7.9	▲ 7.3	▲ 7.2
サハ共和国	8.6	1.7	2.9	3.4	5.9	3.5	1.2	▲ 0.8	1.1	1.0	▲ 1.1	▲ 5.8	▲ 2.8	▲ 1.9
カムチャツカ地方	4.9	3.9	3.2	▲ 0.8	3.6	4.7	▲ 2.3	▲ 4.8	2.3	0.3	▲ 3.2	▲ 14.0	▲ 7.4	▲ 8.8
沿海地方	4.0	6.5	5.5	2.9	5.1	5.3	8.1	0.6	▲ 1.2	1.4	1.5	▲ 7.8	▲ 8.9	▲ 8.3
ハバロフスク地方	▲ 4.9	8.4	4.7	▲ 2.8	2.7	7.5	0.5	4.0	12.2	8.9	6.0	▲ 9.2	▲ 9.3	▲ 8.3
アムール州	11.5	▲ 5.5	0.4	12.9	13.3	4.4	0.3	▲ 5.1	▲ 2.0	▲ 2.3	▲ 3.5	▲ 8.2	▲ 7.4	▲ 8.5
マガダン州	1.0	2.5	3.8	▲ 2.0	10.5	4.5	0.8	▲ 8.2	▲ 11.5	▲ 10.9	▲ 10.2	▲ 10.4	▲ 8.6	▲ 10.1
サハリン州	6.8	▲ 0.6	▲ 2.2	▲ 3.1	▲ 1.3	14.0	4.1	▲ 1.5	▲ 0.8	1.3	▲ 1.4	▲ 3.2	▲ 3.7	▲ 5.5
ユダヤ自治州	12.0	4.7	3.5	▲ 3.2	2.2	1.5	▲ 1.8	▲ 5.6	0.6	▲ 1.2	▲ 3.0	▲ 11.3	▲ 10.6	▲ 9.5
チュコト自治管区	5.2	▲ 8.1	6.0	9.5	5.9	2.5	3.5	▲ 8.6	▲ 6.8	▲ 2.4	▲ 3.2	▲ 11.1	▲ 7.3	▲ 7.9

(出所)『ロシア統計年鑑(2012年版、2013年版、2014年版、2015年版)』;『ロシアの社会経済情勢(2015年4月、7月、10月;2016年1月、4月、7月、10月)』(ロシア連邦国家統計庁)

*斜体:速報値

平均月額名目賃金 (ルーブル)

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	15・1-3月	15・1-6月	15・1-9月	16・1-3月	16・1-6月	16・1-9月
ロシア連邦	17,290	18,638	20,952	23,369	26,629	29,792	32,495	33,981	31,566	33,124	33,078	34,000	35,707	35,721
極東連邦管区	20,778	23,158	25,814	29,320	33,584	37,579	40,876	42,877	39,872	41,902	41,610	42,494	44,568	44,620
サハ共和国	23,816	26,533	28,708	34,052	39,916	46,542	51,111	54,185	49,464	53,376	51,723	53,356	57,289	55,657
カムチャツカ地方	27,254	31,570	35,748	39,326	43,552	48,629	53,167	56,483	52,542	56,474	55,083	53,771	58,670	58,500
沿海地方	16,805	18,997	21,889	24,423	27,445	29,966	32,431	33,812	31,685	33,184	33,050	33,647	35,311	35,179
ハバロフスク地方	18,985	20,455	22,657	26,156	31,076	34,132	36,781	38,027	35,270	36,854	36,962	37,068	38,459	39,794
アムール州	16,665	19,019	21,208	24,202	26,789	30,542	32,397	31,860	29,402	30,768	30,971	30,946	32,063	32,185
マガダン州	28,030	32,657	36,582	41,934	49,667	57,121	62,152	64,913	57,523	61,728	62,466	60,194	65,152	65,710
サハリン州	30,060	32,626	35,848	38,771	44,208	49,007	54,896	61,215	59,813	59,986	59,822	65,709	65,675	65,431
ユダヤ自治州	15,038	16,890	19,718	22,928	25,067	27,358	29,439	30,724	28,241	29,884	29,989	29,808	30,774	30,955
チュコト自治管区	38,317	42,534	46,866	53,369	60,807	68,261	76,285	78,893	75,326	78,428	77,499	81,020	84,645	83,807

(出所)『ロシア統計年鑑(2012年版、2013年版、2014年版、2015年版)』;『ロシアの社会経済情勢(2015年4月、7月、10月;2016年1月、4月、7月、10月)』(ロシア連邦国家統計庁)